

10/26

武蔵川部屋でこども相撲教室

## 土俵の上で笑顔があふれる





武蔵川部屋の土俵(多賀神社内)で「こども相撲教室」が行われました。市内の小学生を対象に開かれた この教室では、力士の皆さんから四股の踏み方や礼儀を教わり、こどもたちは真剣な表情で取り組みまし た。最後には温かいちゃんこ鍋をみんなで味わいました。普段できない貴重な体験を通して、相撲の楽し さや礼節の大切さを学ぶ一日になりました。



大相撲九州場所を前に、市内に宿舎を構えて いた、武蔵川部屋の武蔵川親方(元横綱武蔵丸) が市庁舎で意気込みを語りました。

武蔵川親方は、「うちの力士は、力は持っている。 あとは心だよ」と精神面の課題を指摘。大塚市長は 「武蔵川部屋との交流をきっかけに、次代を次ぐ 力士が市内からも現れてほしい」と話しました。

## 直方東小学校5年生が稲刈り体験 秋の実りを収穫



早川農園さんの協力のもと、直方東小学校の 児童たちが6月に植えた稲の収穫を体験しまし た。秋晴れの空の下、こどもたちは鎌を手に、黄金 色に実った稲を一生懸命刈り取りました。育てた お米の実りを実感し、食べ物の大切さや農家の人 たちへの感謝の気持ちを学ぶ体験となりました。

11/4

# 新生堂薬局 包括連携協定



市と株式会社新生堂薬局は、健康寿命の延伸と市民サービス向上のため、包括連携協定を締結しました。本協定の締結により、市が実施する検診(健診)の啓発、健康イベントで測定機器を用いた健康相談会、薬剤師・管理栄養士によるセミナー等、相互に協力しあって、市民のヘルスケアを実施します。

10/31

# 明治安田生命保険相互 会社 寄附金贈呈式



明治安田生命保険相互会社より「私の地元応援基金」として寄附をいただき、大塚市長から同社へ感謝状が贈られました。この寄附は、地域社会の発展や市民の健康づくりの支援を目的として実施されているもので、本市では市民の健康推進等の取り組みに活用されます。

## 直方市美術館別館(アートスペース谷尾) 当分の間 休館します

直方市美術館別館 (アートスペース谷尾) は、耐震診断の結果、建物の耐震性能が基準を下回っていることが判明しました。このため、来館者の皆さまの安全を最優先に、令和7年12月26日(金)午後5時をもって、休館することといたしました。

今後は、耐震補強等の対応について検討を進めてまいります。

当分の間、利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】直方市美術館(本館) TEL:22-0038



# 身近に感じて! SDGs

## のおがたSDGs推進パートナーをご紹介!!

SDGs(持続可能な開発目標)は、2030年に向けてより良い社会を作っていくために、国連で採択された世界共通の目標です。目標は、17のゴールとして、わかりやすくアイコンで表されています。

このコーナーでは、SDGsに取り組み、新たに市の『チーム』に加わった『パートナー』と『目指すゴール』をご紹介します。

### 福島としゆき税理士事務所

【業 種】サービス 【代表者】福島 敏之







福島としゆき税理士事務所は、税理士業務の他、「ふくしま商店」の 屋号で一升びん(油びんは除く)とビールびんの回収を 行っています。
▼HP

気候変動が進む現在、いわゆる3R(リデュース・リユース・リサイクル)のうち、「リユース」を通じて、ゴミの削減およびCo2排出量削減に寄与するために活動しています。





### 【SDGsの取組】

一升びんやビールびんの回収を通して、ごみの排出量の抑制やCO2削減に取り組んでいます。

